



プログラム

Opening Remarks 9:10～9:15 第1会場

桐戸 敬太 (山梨大学医学部 血液・腫瘍内科)

モーニングセミナー1 9:15～10:05 第1会場

座長：鈴木 隆浩 (北里大学医学部 血液内科学)

「血液内科医から見た補体介在性 TMA (aHUS) の診断と治療」

演者：松本 雅則 (奈良県立医科大学 血液内科・輸血部)

共催：アレクシオンファーマ合同会社

貧血・血小板減少 10:15～11:05 第1会場

座長：後藤 明彦 (東京医科大学 血液内科学分野)

1. SLE/MCTD に続発した赤芽球癆に対して IVCY と全身ステロイド投与が奏効した 1 例
津島 隆史 (成田赤十字病院 血液腫瘍科)
2. 葉酸欠乏の併発により MDS との鑑別に苦慮した自己免疫性溶血性貧血
中土居 祐太 (甲府共立病院 内科)
3. 8 トリソミーを有し免疫抑制療法が奏効した特発性赤芽球癆の 1 例
荒井 俊也 (東京警察病院 血液内科)
4. T 細胞大型顆粒リンパ球性白血病を合併する後天性赤芽球癆の臨床的特徴
福島 英人 (NTT 東日本関東病院 血液内科)
5. トロンボポエチン受容体作動薬が著効した後天性無巨核球性血小板減少症の 1 例
和田 美紅 (東京大学医学部附属病院 血液・腫瘍内科)

ランチョンセミナー1 11:15～12:05 第1会場

座長：黒羽 高志 (長岡赤十字病院 血液内科)

「造血器腫瘍患者における真菌症管理 Update」

演者：内山 倫宏 (諏訪赤十字病院 血液内科)

共催：旭化成ファーマ株式会社

特別講演

12:25 ~ 13:05

第1会場

座長：桐戸 敬太（山梨大学医学部 血液・腫瘍内科）

「栄養代謝による幹細胞恒常性制御機構とその破綻」

演者：平尾 敦（金沢大学がん進展制御研究所・WPI ナノ生命科学研究所 遺伝子・染色体構築研究分野）

おやつセミナー 1

13:15 ~ 14:05

第1会場

座長：錦井 秀和（筑波大学医学医療系 血液内科）

「急性 GVHD の診かた・考えかた～ステロイド抵抗症例の病態と治療～」

演者：松岡 賢市（岡山大学学術研究院医歯薬学域 血液・腫瘍・呼吸器内科学）

共催：JCR ファーマ株式会社

MPN・CML

14:15 ~ 15:05

第1会場

座長：南 陽介（国立がん研究センター東病院 血液腫瘍科）

6. 拳児希望により3回目のTKI中止後に妊孕性温存凍結胚の融解胚移植を行い出産した慢性骨髄性白血病症例

高山 康輔（横浜市立大学附属市民総合医療センター）

7. チロシンキナーゼ阻害薬のみで長期に分子遺伝学的奏効を維持している急性期で発症した慢性骨髄性白血病

小川 槇子（東京医科歯科大学病院 血液内科）

8. ATP 競合型チロシンキナーゼ阻害薬 5 剤に不耐容でアシミニブが有効であった慢性骨髄性白血病

野口 紘幸（前橋赤十字病院 血液内科）

9. アザシチジン療法が奏効した慢性好中球性白血病の1例

風間 信太郎（長野赤十字病院 血液内科）

10. イマチニブが奏効した PDGFRA 遺伝子再構成を伴う骨髄/リンパ球性腫瘍の1例

佐藤 格（済生会横浜市南部病院 血液内科）

ティータイムセミナー 1

15:15 ~ 16:05

第1会場

座長：安藤 美樹（順天堂大学医学部 内科学血液学講座）

「LBCL に対する axi-cel の位置付け」

演者：蒔田 真一（国立がん研究センター中央病院 血液腫瘍科）

共催：ギリアド・サイエンシズ株式会社

座長：堺田 恵美子（千葉大学医学部附属病院 血液内科）

11. 当院における IgM 型全身性アミロイドーシスに対するダラツムマブ併用化学療法の使用経験
長田 有生（同愛記念病院 血液内科）
12. MGRS から多発性骨髄腫へと進展した Fanconi 症候群に伴う低リン性骨軟化症
川田 泰輔（埼玉医科大学総合医療センター 血液内科）
13. 初診時より白血化を呈し全身臓器に浸潤を認めた CD20 陽性多発性骨髄腫の 1 例
新井 憲幸（獨協医科大学埼玉医療センター）
14. 異なるクローン由来の MALT リンパ腫と多発性骨髄腫を合併した 1 例
張 一弛（慶應義塾大学医学部）
15. Daratumumab 不応の髄外腫瘤を伴う難治性多発性骨髄腫に対し EPd 療法が著効した 1 例
坂下 正考（関東労災病院 血液内科）

座長：宮川 義隆（埼玉医科大学病院 血液内科）

16. 演題取り下げ
17. 免疫抑制療法にエミシズマブを併用して前立腺生検を行った後天性血友病 A の症例
稲井 一貴（日本医科大学 血液内科）
18. エトポシド投与を回避し、正常分娩に至った妊娠 9 週発症血球貪食性リンパ組織球症の 1 例
樽井 裕太郎（筑波大学医学医療系 血液内科）
19. T 細胞性前リンパ性白血病中枢浸潤が惹起したセフェピム脳症の 1 例
本間 俊佑（日本医科大学 血液内科）
20. びまん性大細胞型 B 細胞性リンパ腫に対する救援薬物療法施行中に G-CSF 誘発性大血管炎を発症した 1 例
辻 玲実（東京慈恵会医科大学附属病院 腫瘍・血液内科）

座長：〔パート①〕 今井 陽一（獨協医科大学 内科学（血液・腫瘍））

座長：〔パート②〕 竹迫 直樹（公益社団法人地域医療振興協会 練馬光が丘病院 血液内科）

パート①：「基礎から考える抗 CD38 抗体薬の作用機序（骨病変への作用も含めて）」

パート②：「移植非適応未治療多発性骨髄腫患者に Daratumumab がもたらすメリットは？」

演者：〔パート①〕 扇屋 大輔（東海大学医学部附属病院 血液腫瘍内科）

演者：〔パート②〕 郡司 匡弘（学校法人慈恵大学東京慈恵会医科大学附属第三病院 腫瘍・血液内科）

共催：ヤンセンファーマ株式会社

モーニングセミナー 2

9:15 ~ 10:05

第 2 会場

座長：田中 正嗣（神奈川県立がんセンター 血液・腫瘍内科）

「*FLT3* 変異陽性 AML に対する治療戦略～治療の変遷と *FLT3* 阻害薬の特徴を踏まえて～」

演者：石川 裕一（名古屋大学大学院医学系研究科 血液・腫瘍内科学）

共催：アステラス製薬株式会社

急性白血病 1

10:15 ~ 11:05

第 2 会場

座長：川島 一郎（山梨大学 血液・腫瘍内科）

21. 初発急性前骨髄球性白血病（APL）治療中に可逆性後頭葉白質脳症（PRES）を発症した 1 例

河野 遼（虎の門病院 血液内科）

22. B/T 細胞の形質を持った混合表現型急性白血病の 1 例

青木 政典（埼玉医科大学国際医療センター 中央検査部）

23. Leukemic cell lysis pneumopathy を発症した急性単球性白血病の小児例

赤羽 弘資（山梨大学 小児科）

24. MGRS の経過中に *MYC* が環状 8 番染色体で増幅して生じた急性骨髄性白血病

馬場 勇太（昭和大学藤が丘病院 血液内科）

25. 診断 1 年後に急性白血病の臨床像を呈した i T-lymphoblastic proliferation

戸田 由美子（自治医科大学 血液科）

ランチョンセミナー 2

11:15 ~ 12:05

第 2 会場

座長：田中 勝（山梨大学医学部 血液腫瘍内科）

「再発・難治性 PTCL の治療戦略について」

演者：城 達郎（長崎原爆病院 血液内科）

共催：エーザイ株式会社

おやつセミナー 2

13:15 ~ 14:05

第 2 会場

座長：南 陽介（国立がん研究センター東病院 血液腫瘍科）

「CLL 治療の最新の切り口とカルケンスの臨床成績～使用経験も含めて～」

演者：木口 亨（獨協医科大学埼玉医療センター 糖尿病内分泌・血液内科）

共催：アストラゼネカ株式会社

座長：山口 博樹（日本医科大学 血液内科学）

26. 移植の bridging therapy としてアザシチジン/ベネトクラクス療法を用いた症例

佐藤 亜美（東京女子医科大学 血液内科）

27. Li-Fraumeni 症候群を背景とした TP53 変異 AML に対して VEN+AZA 療法が奏効した 1 例

山名 智人（順天堂大学医学部附属順天堂医院 血液内科）

28. ベネトクラクス・アザシチジン併用療法により骨髄の線維化が改善した骨髄系腫瘍の 1 例

坂本 朋之（埼玉医科大学病院 血液内科）

29. 同種移植後再発 BPDCN に対して 2 回目の同種移植後にベネトクラクス併用アザシチジン療法を施行した 1 例

白蓋 万葉子（横浜市立大学附属病院 血液リウマチ感染症内科）

30. BCR-ABL1 陽性急性骨髄性白血病を発症した骨髄異形成症候群

伏屋 愛加（聖マリアンナ医科大学 内科学（血液・腫瘍内科））

座長：多林 孝之（埼玉医科大学総合医療センター 血液内科）

「実臨床に役に立つ急性骨髄性白血病治療におけるベネトクラクスの最新知見 2023～日本人コホートの遺伝子解析による ELN ガイドラインへの挑戦～」

演者：山口 博樹（日本医科大学大学院医学研究科 血液内科学分野）

共催：アッヴィ合同会社

座長：新井 文子（聖マリアンナ医科大学 血液・腫瘍内科）

31. 亜ヒ酸抵抗性で Am80 投与中に再発した急性前骨髄球性白血病に対し、減量 GO 投与が奏効した 1 例

五十嵐 美歌（獨協医科大学病院 臨床研修センター）

32. 急性骨髄性白血病寛解導入療法中に LVFX 予防内服を行わず、敗血症性ショックをきたした 1 例

岩本 雄太郎（済生会横浜市南部病院 血液内科）

33. ポナチニブが有効であった ABL1 欠失型変異を伴う Ph 陽性急性リンパ性白血病の 1 例

木目田 千春（千葉大学医学部附属病院 血液内科）

34. 2回の臍帯血移植後髄外再発に対するネララビン投与で長期寛解を維持している急性リンパ芽球性白血病

大月 俊輔（東京医科大学病院 血液内科）

35. ギルテリチニブが奏効した中枢神経浸潤を伴う急性骨髄性白血病の1例

小山 玄太郎（千葉労災病院 腫瘍血液内科）

造血幹細胞移植

17:15～18:05

第2会場

座長：中澤 英之（信州大学 血液・腫瘍内科）

36. 慢性骨髄性白血病急性転化に対する同種造血幹細胞移植12年後に脳悪性リンパ腫を発症した1例

高倉 大暉（千葉大学医学部附属病院 血液内科）

37. HLA半合致移植後にドナー細胞由来の染色体異常 del(20q)を一過性に認めたETP-ALLの1例

川上 陽也（まつもと医療センター 血液内科）

38. TP53変異の付加により骨髄線維症への急速な進行を認め、非血縁者間骨髄移植を施行した真性赤血球増多症

松浦 未乃莉（山梨大学医学部附属病院 血液・腫瘍内科）

39. メチル化年齢解析による同種移植後ドナー細胞の加齢変化解析

吉川 枝里（東海大学医学部 血液腫瘍内科）

40. 免疫チェックポイント阻害薬の前治療歴を有し自家移植後生着症候群が遷延したホジキンリンパ腫の1例

桐戸 敬介（千葉大学医学部附属病院 血液内科）

イブニングセミナー2

18:15～19:05

第2会場

座長：瀧澤 淳（新潟大学医歯学総合病院 血液内科）

「リアルワールドで求められるPTCL治療戦略～各薬剤の特徴を最大限に活かすには～」

演者：内山 倫宏（諏訪赤十字病院 血液内科）

共催：日本化薬株式会社

モーニングセミナー3

9:15～10:05

第3会場

座長：山口 博樹（日本医科大学 血液内科学）

「ロペグインターフェロンが開く真性多血症治療の新たな地平」

演者：桐戸 敬太（山梨大学医学部 血液・腫瘍内科）

共催：ファーマエッセンシアジャパン株式会社

悪性リンパ腫 1

10:15 ~ 11:05

第3会場

座長：照井 康仁（埼玉医科大学病院 血液内科）

41. T-LGL との鑑別に難渋した HSTL の 1 例

高綱 馨（慶應義塾大学医学部）

42. びまん性大細胞型 B 細胞リンパ腫（DLBCL）に形質転換した骨原発濾胞性リンパ腫の症例

平池 花音（帝京大学医学部附属病院 血液内科）

43. Marginal Zone Lymphoma に clonal T cell component を伴った 1 例

畑 拓磨（JA 茨城厚生連総合病院 水戸協同病院）

44. 骨病変で発症した成人 T 細胞白血病・リンパ腫

小川 和起（聖マリアンナ医科大学病院 血液内科）

45. 高度の骨髄線維化（MF-2）を伴った、骨髄原発 $\gamma\delta$ 型 PTCL, NOS

日向 英人（山梨大学医学部 血液・腫瘍内科）

ランチョンセミナー 3

11:15 ~ 12:05

第3会場

座長：〔パート①〕 西脇 嘉一（東京慈恵会医科大学附属柏病院 腫瘍・血液内科）

座長：〔パート②〕 酒井 リカ（地方独立行政法人神奈川県立病院機構 神奈川県立がんセンター）

〔パート①〕「BTK 阻害剤が切り拓く CLL の新たな治療戦略」

〔パート②〕「移植非適応初発 MCL 治療のエビデンスを探る SHINE study より」

演者：〔パート①〕 押川 学（日本赤十字社武蔵野赤十字病院 血液内科/輸血部）

演者：〔パート②〕 三嶋 裕子（がん研究会有明病院 血液腫瘍科/輸血部）

共催：ヤンセンファーマ株式会社

おやつセミナー 3

13:15 ~ 14:05

第3会場

座長：田中 勝（山梨大学医学部附属病院 血液・腫瘍内科）

「空白の 20 年から新たなステージへ～DLBCL 治療～」

演者：関口 康宣（埼玉県立がんセンター 血液内科）

共催：中外製薬株式会社

悪性リンパ腫 2

14:15 ~ 15:05

第3会場

座長：押川 学（武蔵野赤十字病院 血液内科）

46. 脾臓原発びまん性大細胞型 B 細胞リンパ腫治療後、小腸および左心房内腫瘤として再発した 1 例

海江田 拓実（河北総合病院 血液内科）

47. 乳がんを契機として経過中に異なる 3 種類の病型を発症したリンパ球系腫瘍の症例
荒井 奈々 (昭和大学医学部内科学講座血液内科学部門)
48. 移動性有痛性紅斑のため Ibrutinib 不耐容となった B 細胞性慢性リンパ性白血病
松本 菜々 (日本医科大学 血液内科)
49. 演題取り下げ
50. CHOP 療法が奏効した intravascular NK/T-cell lymphoma の 1 例
庄内 琢人 (TMG あさか医療センター 血液内科)

悪性リンパ腫 3

16:15 ~ 17:05

第 3 会場

座長：安藤 美樹 (順天堂大学大学院医学研究科 血液内科学)

51. バーキットリンパ腫に対する抗がん剤髄腔内投与後にみられた髄膜炎と神経障害
松岡 あかり (自治医科大学附属さいたま医療センター 血液科)
52. 減量メトトレキサート療法で寛解を得た透析患者におけるびまん性大細胞型 B 細胞リンパ腫中枢神経再発
野口 侑真 (武蔵野赤十字病院 血液内科)
53. BV+AVD 療法中に CD4 陽性 T 細胞数の低下を伴わずにニューモシスチス肺炎を発症した HL の 1 例
服部 大樹 (国立がん研究センター中央病院 血液腫瘍科)
54. 腫瘍浸潤による下腸間膜動脈仮性動脈瘤切迫破裂にコイル塞栓術を行った ALK 陽性大細胞型 B 細胞リンパ腫
伊藤 謙一 (独立行政法人国立病院機構災害医療センター 血液内科)
55. ドキソルビシン初回投与後に急性心筋炎を起こし、経時的に心筋に高吸収域が生じた 1 例
宮澤 慶史 (三井記念病院 教育研修部)

多発性骨髄腫 2

17:15 ~ 18:05

第 3 会場

座長：田村 秀人 (獨協医科大学埼玉医療センター 糖尿病内分泌・血液内科)

56. 多発性骨髄腫の治療経過中に慢性骨髄性白血病の併存が明らかとなった 1 例
辻野 千聖 (杏林大学医学部 血液内科)
57. 維持療法中に高度な黄疸と重症再生不良性貧血様変化を生じた多発性骨髄腫の 1 例
仁科 さやか (信州大学 血液内科)
58. 多発性骨髄腫で Ixazomib による維持療法中に皮膚白血球破碎性血管炎を呈した 1 例
耕納 飛鳥 (横須賀共済病院 血液内科)
59. ポマリドミド投与中に播種性クリプトコッカス症を合併した多発性骨髄腫 (MM)
松本 公宏 (東京歯科大学市川総合病院 内科)

60. 多発性骨髄腫の治療経過中に原発性胆汁性胆管炎の合併が診断された1例

齋藤 道城 (北里大学病院 血液内科)

Closing Remarks

19:05 ~ 19:10

第1会場

桐戸 敬太 (山梨大学医学部 血液・腫瘍内科)

訂 正 履 歴

演題に変更がございましたので、下記の通りプログラムを訂正いたしました。

ページ数	訂正箇所	訂正前	訂正後
p. 8	セッション名	多発性骨髄種 1	多発性骨髄腫 1
p. 13	セッション名	多発性骨髄種 2	多発性骨髄腫 2
	演題 47 発表者	綿貫 めぐみ (昭和大学医学部内科学講座 血液内科学部門)	荒井 奈々 (昭和大学医学部内科学講座血 液内科学部門)